

文部科学省科学研究費補助金 学術変革領域研究（A）2020 年度～2024 年度
実世界の奥深い質感情報の分析と生成

第6回 深奥質感 領域班会議 プログラム



2023 年9月27-29日 ハイブリッド（ホテルアソシア豊橋& Zoom）

会場へお越しの方へのご案内

《班会議》 ホテルアソシア豊橋



外観



講演・ポスター会場
5F ザ ボールルーム

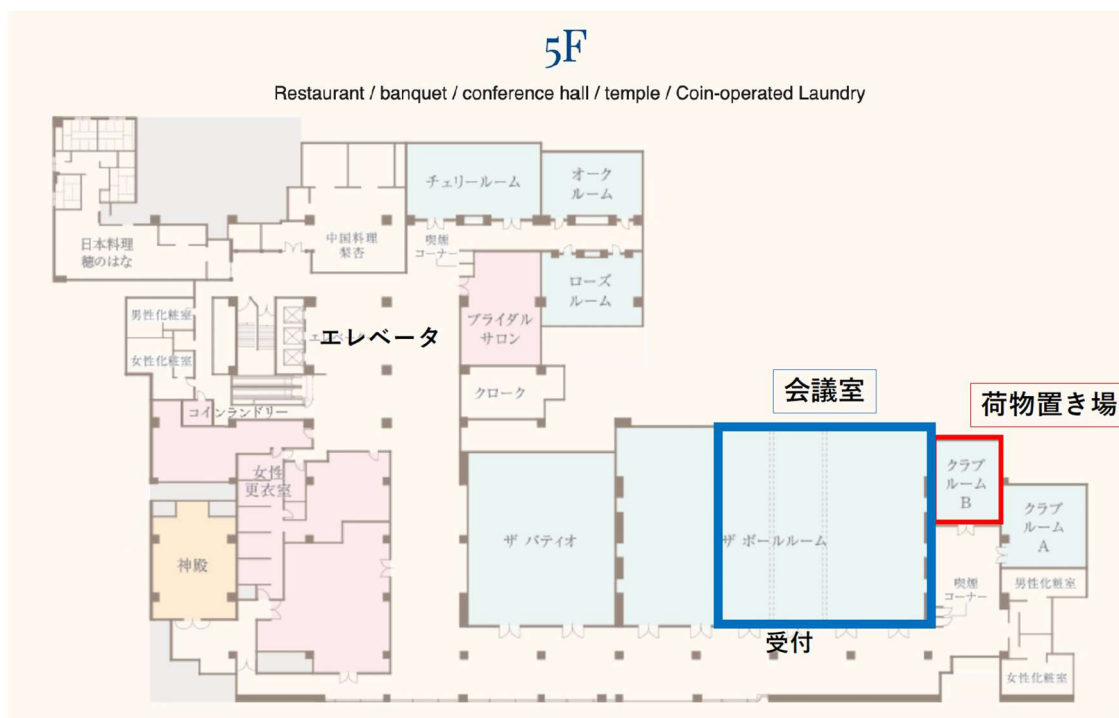
アクセス JR・名鉄豊橋駅コンコースから2F ホテルエントランスへ直結
<https://www.associa.com/tyh/>



ご来場にあたってのお願いと注意

- 体調が悪い場合は会場での参加をお控えいただき、オンラインでご参加ください。
- 宿泊につきましては各自でお手配ください。
- 昼食も各自でお願いします（ホテル内・周辺にレストランなどたくさんあります）。

荷物置き場のご案内



- 5F 会議室隣のクラブルーム B（上図赤枠）を荷物置き場として開放します。お荷物は自己管理となることをご理解の上、ご利用ください。

《情報交換会について》
会場：ピアホール 独逸
5,000 円/人（コース料理、飲み放題）



アクセス JR・名鉄線豊橋駅から徒歩 10 分
住所 愛知県豊橋市大橋通 3-144
<https://hitosara.com/0006023180/>



第6回深奥質感 領域班会議プログラム

	9月27日(水)	9月28日(木)	9月29日(金)
9:00		【9:00～10:30】セッション3(座長:寛) 佐藤 いまり 鈴木 匡子 伴 祐樹 鶴木 祐史	【9:00～10:30】セッション7(座長:仲谷) 栗木 一郎 溝上 陽子 北西 卓磨 岡本 雅子
10:00		岡部 孝弘 田中 緑 休憩(15分)・写真撮影 【10:45～12:00】セッション4(座長:佐藤) 伊藤 哲史 齋木 潤 山下 貴之 塩谷 和基 窪田 慎治	永井 岳大 川崎 圭祐 休憩(15分) 【10:45～12:00】セッション8(座長:日浦) 木谷 俊介 鯉田 孝和 田中 充 鮫島 和行 安田 正治
11:00			
12:00	受付開始 場所:ホテルアソシア豊橋 5F ザ ボールルーム	【12:00-13:00】昼食(各自)	【12:00-13:00】昼食(各自)
13:00	13:00 開会 【13:05～14:30】セッション1(座長:岩井) 西田 真也 神谷 之康 南本 敬史 西野 恒 岡谷 貴之 渡辺 哲陽	ポスターセッション2 【14:15～15:30】セッション5(座長:鈴木) 菅生 康子 眞部 寛之 白松 知世 昆陽 雅司 天野 敏之	【13:00-15:00】 特別企画2
14:00			
15:00	ポスターセッション1 休憩(15分) 【15:45～16:30】セッション2(座長:神谷) 寛 康明 岩井 大輔 渡辺 義浩	休憩(15分) 【15:45～16:45】セッション6(座長:小松) 熊崎 博一 岡本 正吾 國松 淳 平木 剛史	15:00 閉会・解散
16:00			
17:00	【16:30-17:30】 特別企画1 休憩(15分)	ポスターセッション2	
18:00	ポスターセッション1	【18:00-18:30】移動	
19:00		【18:30-20:30】 情報交換会 場所:ピアホール 独逸	
20:00			

プログラム概要

- ◆ 9月27日（水）1日目
 - 12：00～ 受付開始
 - 13：00～ 開会
 - 13：05～ 研究発表&ポスター（19：00ごろまで）

- ◆ 9月28日（木）2日目
 - 9：00～ 研究発表&ポスター（18：00ごろまで）
 - 18：30～ 情報交換会（20：30ごろまで）

- ◆ 9月29日（金）3日目
 - 9：00～ 研究発表
 - 14：55～ 代表挨拶（西田）
 - 15：00 閉会・解散

- ◆ 総括班会議（総括班メンバーのみ・オンライン）
10月5日（木）15：00－17：00

- 発表者（研究代表者）は原則現地参加をお願いします。

第6回深奥質感 領域班会議プログラム

1日目：2023年9月27日（水）

始 終

13:00	13:05	開会と代表講演	領域代表	西田眞也	
13:05~14:30 セッション1 (座長： 岩井) 班					
13:05	13:15	視覚・聴覚・触覚・言語情報からの深奥質感認識の統一的理解			BO1-4
		西田 眞也 京都大学大学院情報学研究科知能情報学専攻認知情報学分野			
13:15	13:30	3次元質感の脳内表現の解明			BO1-1
		神谷 之康 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 脳情報通信総合研究所 脳情報研究所 神経情報学研究室			
13:30	13:45	質感から価値への脳内変換機構の解明			BO1-2
		南本 敬史 量子科学技術研究開発機構・脳機能イメージング研究部・システム神経回路研究グループ			
13:45	14:00	実体・非実体深奥質感の計算機視覚の実現			A01-1
		西野 恒 京都大学大学院情報学研究科 知能情報学専攻・コンピュータビジョン分野			
14:00	14:15	深奥質感のマルチモーダル深層モデルの確立			A01-2
		岡谷 貴之 東北大学・情報科学研究科/システム情報科学専攻/イメージ解析学分野			
14:15	14:30	内受容感覚に基づく深奥肌質感操作			DO1-4
		渡辺 哲陽 金沢大学理工研究域フロンティア工学系			
14:30 15:30 ポスターセッション1					
15:30 15:45 休憩（15分）					
15:45~16:30 セッション2 (座長： 神谷) 班					
15:45	16:00	実体の質感情報を引き出すフィジカルメディアの設計と表現実践			CO1-3
		筧 康明 東京大学大学院情報学環			
16:00	16:15	人間機械融合視覚による質感認識能力拡張			CO1-1
		岩井 大輔 大阪大学・基礎工学研究科			
16:15	16:30	深奥質感がもたらす現実と虚構の融合			CO1-2
		渡辺 義浩 東京工業大学 工学院 情報通信系			
16:30 17:30 特別企画1					
17:30 17:45 休憩（15分）					
17:45 19:00 ポスターセッション1・つづき					

2日目：2023年9月28日（木）

9:00~10:30 セッション3 （座長： 筧） 班

9:00	9:15	アートに含まれる質感情報の情報学的解析 佐藤 いまり 国立情報学研究所・コンテンツ科学研究系	A01-3
9:15	9:30	脳損傷者における深奥質感認知の解明と質感技術の臨床応用 鈴木 匡子 東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学	B01-3
9:30	9:45	非接触触覚刺激を用いたクロスモーダル効果による毛並み触感の提示 伴 祐樹 東京大学大学院新領域創成科学研究科 人間環境学専攻	D01-3
9:45	10:00	質感認識メカニズムに基づく異常音検知の理解 鵜木 祐史 北陸先端科学技術大学院大学・先端科学技術研究科・人間情報学研究領域	D01-5
10:00	10:15	データ駆動能動光線空間による質感機械認識 岡部 孝弘 九州工業大学 大学院情報工学研究院 知能情報工学研究系	D01-8
10:15	10:30	画像機器に潜む深奥質感の獲得・生成・知覚の関係解明 田中 緑 千葉大学・大学院国際学術研究院	D02-4
10:30	10:45	休憩&写真撮影（15分）	

10:45~12:00 セッション4 （座長： 佐藤） 班

10:45	11:00	音の生得的/後天的情動価値を符号化する神経回路の解明 伊藤 哲史 富山大学学術研究部医学系システム機能形態学講座	D02-10
11:00	11:15	正確に記憶に残る視覚質感とは何か：画像記憶容易性と長期記憶バイアスの定量的解析 齋木 潤 京都大学・大学院人間・環境学研究科・人間・環境学専攻・認知・行動・健康科学講座	D02-13
11:15	11:30	マウスの床質感に対する触嗜好性を司る神経回路機構 山下 貴之 藤田医科大学・医学部/医学科/生理学II講座	D02-16
11:30	11:45	おいしさを生み出す風味知覚の脳内メカニズム 塩谷 和基 立命館大学 生命科学部 生命情報学科	D02-18
11:45	12:00	認知情報に基づく触感覚認識とその背景にある神経機構の解明 窪田 慎治 国立精神神経医療研究センター神経研究所モデル動物開発研究部	D02-20

12:00	13:00	昼休憩（60分・各自）	
13:00	14:15	ポスターセッション2	
14:15~15:30		セッション5（座長：鈴木）	班
14:15	14:30	下側頭皮質における顔質感の時間的処理過程と顔選択性領域との関係 菅生 康子 産業技術総合研究所・人間情報インタラクション研究部門・統合神経科学研究グループ	D02-21
14:30	14:45	匂いを多次的価値に変換する神経回路機構の解明と質感の客観的評価法の構築 眞部 寛之 奈良県立医科大学 生理学第一講座	D02-17
14:45	15:00	経験を通じた音楽の質感知覚と誘発運動の獲得過程 白松 知世 東京大学大学院情報理工学系研究科・知能機械情報学専攻	D02-5
15:00	15:15	外界を定位させる立体振動ディスプレイの質感の探求 昆陽 雅司 東北大学大学院情報科学研究科・応用情報科学専攻・人間-ロボット情報学	D01-1
15:15	15:30	光線場の計測と投影によって投影対象の素材を置き換える質感操作 天野 敏之 和歌山大学大学院・システム工学研究科	D01-6
15:30	15:45	休憩（15分）	
15:45~16:45		セッション6（座長：小松）	班
15:45	16:00	自閉スペクトラム症児の深奥質感認識における経時的変化と個人因子との関係の解明 熊崎 博一 長崎大学大学医学部精神科神経科	D02-14
16:00	16:15	やわらかさ知覚原理の新仮説: 硬い表面をやわらかく感じさせる低周波摩擦変動 岡本 正吾 東京都立大学・情報科学域	D01-9
16:15	16:30	質感認知に呼吸が影響を与える神経メカニズム 國松 淳 筑波大学/医学医療系/生命医科学域/認知行動神経科学	D02-1
16:30	16:45	ワイヤレス電力伝送を用いた実素材の色彩・形状・触感の制御による質感操作技術 平木 剛史 クラスター・メタバース研究所	D01-2
16:45	18:00	ポスターセッション2・つづき	
18:00	18:30	移動	
17:30	19:00	情報交換会（@ピアホール 独逸）	

3日目：2023年9月29日（金）

9:00~10:30		セッション7	（座長： 仲谷）	班
9:00	9:15	彩色によるリアリティとその限界の脳内メカニズム	栗木 一郎 埼玉大学 大学院 理工学研究科 数理電子情報部門	D02-2
9:15	9:30	国際コミュニケーションと顔質感認識	溝上 陽子 千葉大学大学院工学研究院	D02-3
9:30	9:45	視覚質感から海馬-嗅内野空間表象への脳内変換機構の 解明	北西 卓磨 東京大学・大学院総合文化研究科	D02-6
9:45	10:00	ヒトの脳における初期の匂い表象の解明—末梢入力お よび行動との関係	岡本 雅子 東京大学 大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 生物化学研究室	D02-7
10:00	10:15	深層学習と脳波から見る感性的質感生起における物質 的質感の役割	永井 岳大 東京工業大学 工学院 情報通信系	D02-8
10:15	10:30	脳活動と行動指標に基づく画像生成による質感認知の 神経基盤の解明	川崎 圭祐 新潟大学・医学部・第一生理学	D02-9
10:30	10:45	休憩（15分）		
10:45~12:00		セッション8	（座長： 日浦）	班
10:45	11:00	アンビエント音響としての謡曲が持つ幽玄の理解	木谷 俊介 北陸先端科学技術大学院大学人間情報学研究領域	D02-11
11:00	11:15	色素濃度による色度変化と色覚特性の関係：分光計算 と画像解析	鯉田 孝和 豊橋技術科学大学	D02-12
11:15	11:30	味・香り・食感デジタル化技術を駆使した食の深奥質 感の評価・予測への挑戦	田中 充 九州大学大学院農学研究院／生命機能科学部門／食料化学工学講座／食品分析学研究室	D01-7
11:30	11:45	多次元感覚情報から価値と意思決定への神経機構	鮫島 和行 玉川大学脳科学研究所	D02-15

11:45	12:00	認知・身体の複合的情動に基づく質感の神経機構の解明 安田 正治 関西医科大学・医学部・生理学講座	D02-19
12:00	13:00	昼休憩（60分・各自）	
13:00	15:00	特別企画2	
15:00		閉会・解散	

ポスター発表スケジュール

※デ1,2,...はデモあり

ポスターセッション1				
ポスター 番号	班	発表者氏名	所属	発表題目
1	A01-1(西野)班	鄭銀強	東京大学	夜間監視カメラシステムにおける視覚AIの脆弱性
2	A01-1(西野)班	山下浩平, 延原章平, 西野恒	京都大学	DeepShaRM: Multi-View Shape and Reflectance Map Recovery Under Unknown Lighting
3	A01-2(岡谷)班	鈴木春太郎, 菅沼雅徳, 岡谷貴之	東北大学	大規模言語モデルを用いたCLIPの質感認識力の向上
4	A01-3(佐藤)班	前田涼汰, 日浦慎作	兵庫県立大学	透視投影カメラと近接点光源を用いた双方向テクスチャ関数の計測
5	B01-1(神谷)班	鈴木りえる, 土橋宜典	北海道大学大学院情報科学院	物理ベースレンダリングを用いた半透明物体の質感空間の可視化
6	B01-1(神谷)班	鈴木勇翔, 土橋宜典	北海道大学 工学部	Brain Based Rendering: 脳活動を用いたレンダリングパラメータ値の推定
7	B01-1(神谷)班	土肥 英三郎	ATR	脳内の3D形状情報のデコーディングと再構成
8	B01-2(南本)班	廣川純也	量子科学技術研究開発機構	げっ歯類における視聴覚統合と神経オシレーション
9	B01-2(南本)班	正岡明浩, 斉藤治美, 小松英彦	玉川大学脳科学研究所	メタコントラスト・マスクングにおけるマカケザルV1ニューロン集団の状態変化
10	B01-2(南本)班	網田英敏, Gaoge Yan	京都大学	価値を反映した行動・神経活動・ドーパミン信号
11	B01-2(南本)班	坂野 拓, Yonatan I. Fishman, Yale E. Cohen	量子科学技術研究開発機構 脳機能イメージング研究部	大脳皮質聴覚野における神経活動のゆらぎがbistableな音脈の知覚に与える影響
12	B01-2(南本)班	岩沖晴彦, 堀由紀子, 永井裕司, 南本敬史	量子科学技術研究開発機構 脳機能イメージング研究部	バーチャルリアリティを用いた霊長類における好奇心の定量化
13	B01-3(鈴木)班	川村藍, 金塚裕也, 中内茂樹, 鈴木匡子	東北大学大学院医学系研究科, 豊橋技術科学大学	Glare錯視に対する主観的知覚は正常圧水頭症でどう変化するか
14	B01-3(鈴木)班	若菜慶友	豊橋技術科学大学	音楽のテンポ記憶における身体運動の役割
15	B01-3(鈴木)班	坂口春輝	豊橋技術科学大学	絵画選好に関わる色彩統計量とその文化依存性
16	B01-3(鈴木)班	野村風雅, 田村秀希, 南哲人, 中内茂樹	豊橋技術科学大学	先行する情動喚起刺激が光沢感知覚とその瞳孔反応に与える影響
17	C01-1(岩井)班	三浦康平, 岩井大輔, 佐藤宏介	大阪大学大学院基礎工学研究科	複数のRGB-Dカメラと熱カメラを用いた手作業の三次元復元
18	C01-1(岩井)班	西隼世, 岩井大輔, 佐藤宏介	大阪大学・基礎工学研究科	投影対象への微振動付加と適応高速投影による高質感投影表現
19	C01-1(岩井)班	青木 大登	東京大学 大学院学際情報学府	Retinal Homing Display: ロボットアームを用いた追跡型網膜投影立体視ディスプレイ
20	C01-1(岩井)班	牧 篤司, プンボンサノンバリンヤ, 岩井 大輔, 佐藤 宏介	大阪大学大学院 基礎工学研究科	投影型ARを用いた食品の動きによる実食時の柔らかさの印象変化
21	C01-1(岩井)班	伊藤勇太	東京大学 大学院情報学環	Dual Beaming Display for Extended Head Orientation and Projection Volume
22	C01-1(岩井)班	田堂皓也	東京大学教養学部	HoloArm: a 3D system using autostereoscopic display and robot arm
23	C01-2(渡辺)班	仲川宙舞, 渡辺義浩	東京工業大学	High-frame-rate projection with thousands of frames per second based on the multi-bit superimposition method
24	C01-2(渡辺)班	Hao-Lun Peng, 西田 眞也, 渡辺 義浩	東京工業大学	Studying User Perceptible Misalignment in Simulated Dynamic Facial Projection Mapping

ポスターセッション1

ポスター 番号	班	発表者氏名	所属	発表題目
25	C01-2(渡辺)班	村田有生喜, 佐藤健吾, 寺島裕貴, 西田眞也, 渡 辺義浩	東京工業大学	投影型錯視に基づくエアホッケーの知覚操作の体験向上に向けた検討
26	C01-2(渡辺)班	羽山 大智, 宮本 駿一, 渡辺 義浩	東京工業大学	観測視点・対象運動・投影解像度に応じて計算負荷を削減するパストレーシング型ダイナミックプロジェクションマッピング
27	C01-3(筧)班	永島徹也	慶應義塾大学	3D プリンタを利用した触感再現の研究 -メタマテリアルの押し触感の研究-
28	C01-3(筧)班	小梶直	慶應義塾大学大学院	グミの食触感と食べたさの深奥質感
29	C01-3(筧)班	永末茉莉絵	慶應義塾大学大学院	鈴のような体鳴楽器が呈する音響特徴と人間が経験する深奥質感の研究
30	C01-3(筧)班	石上結菜	慶應義塾大学	How does a specific texture expression capture our attention in the context of photography?
31	A01-2(岡谷)班	鈴木潤	東北大学	質感語による言語モデルの質感認識度の評価
32	C01-1(岩井)班	廣井裕一, 渡部晨, 三河 祐梨, 伊藤勇太	クラスター メタバース研究所	Low-Latency Beaming Display: Implementation of Wearable, 133μs Motion-to-Photon Latency Near-eye Display
デ1	B01-4(西田)班	加藤 総真	電気通信大学	回転刺激による指先へのなぞり感提示
デ2	C01-1(岩井)班	FABRE Émilie	東京大学 大学院学際情報学府	環境音のオノマトペ可視化による知覚変容を目的とした人間拡張技術の探求
デ3	C01-1(岩井)班	北岸 毅一	東京大学大学院学際情報学府	Telextiles : 布の触感の遠隔地伝達
デ4	C01-3(筧)班	香川舞衣, 永島徹也, 石 上結菜, 李若琪, 仲谷正 史, 筧康明	東京大学	実体群質感表現における評価語の検討
デ5	C01-3(筧)班	呂 亜輝, 筧 康明	東京大学大学院 学際情報学府 筧康明研究室	張力により変形可能な平面モジュールとその組み合わせ による可動式造形の提案
デ6	C01-3(筧)班	今村知美, 筧康明	東京大学	質感の変化・取替可能な群表現デバイスの制作と検討
デ7	C01-3(筧)班	佐倉玲, 香川舞衣, 永島 徹也, 仲谷正史, 筧康明	東京大学大学院学際情報学府	3Dプリント可能なソフトセンサとインタラクションの研究
デ8	D01/02(公募研 究)	鮫島和行, 畑佑美, 澤幸 祐	玉川大学脳科学研究所	VISスケジュール訓練における行動系列学習と習慣行動の関係
デ9	C01-3(筧)班	溝脇由女, 筧康明	東京大学	日本画の彩色手法を取り入れたデジタルファブリケーション

ポスターセッション2

ポスター 番号	班	発表者氏名	所属	発表題目
1	B01-3(鈴木)班	伊関 千書	東北大学大学院 高次機能障害学	地域在住高齢者における質感認知の調査
2	B01-4(西田)班	上村 卓也(1), 寺島 裕貴(1), 古川 茂人(2,3,1)	1:NTT, 2: 静岡社会健康医学大学院大学, 3:静岡県立総合病院	Comparison of Neural Networks Trained for Multi-Source and Single-Source Sound Recognition: Towards Modeling Auditory Mechanisms of Multi-Source Sound Recognition
3	A01-3(佐藤)班	JIn Han, Yuta Asano, Yingqiang Zheng, Imari Sato	Nii, U-Tokyo	イベントカメラを用いた高速HDR計測にもとづく質感解析
4	D01/02(公募研究)	田中 緑	千葉大学	様々な実物と照明環境での適用を目指した光沢感モデルの構築
5	D01/02(公募研究)	大田恭士, 鶴木祐史	北陸先端科学技術大学院大学	質感認識メカニズムに基づく異常音検知の理解 - 産業機器の異常音検知に向けた音色関連特徴量の検討 -
6	D01/02(公募研究)	伊藤哲史	富山大学	Visualization of disynaptic parallel pathways to functionally defined subregions of the mouse auditory cortex via auditory thalamus
7	D01/02(公募研究)	窪田慎治, 工藤もゑこ, 吉田純一郎, 菊田里美, 梅田達也, 関和彦	国立精神神経医療研究センター	皮膚感覚への注意に応じた感覚情報処理
8	D01/02(公募研究)	齋木 潤, 津田裕之, 魚 亜拿	京都大学	正確に記憶に残る視覚質感とは何か: 画像記憶容易性と長期記憶バイアスの定量的解析
9	D01/02(公募研究)	菅生 康子	産業技術総合研究所	下側頭皮質における顔質感の情報処理
10	D01/02(公募研究)	山下貴之, 大熊真人, 堀尾佳世	藤田医科大学	マウスの床質感に対する触嗜好性を司る神経回路機構
11	D01/02(公募研究)	塩谷 和基	立命館大学 生命科学部	げっ歯類の風味知覚課題の確立
12	D01/02(公募研究)	岡部孝弘, 川原僚, 上田宇起, 平尾寿希	九州工業大学	データ駆動能動光線空間による質感機械認識
13	D01/02(公募研究)	大森涼平, 川原僚, 岡部孝弘	九州工業大学	周波数解析に基づく少数画像からの表面粗さ推定
14	D01/02(公募研究)	吉田雄作, 川原僚, 岡部孝弘	九州工業大学	交流光源下における光源分離と固有画像分解
15	D01/02(公募研究)	安田 正治	関西医科大学生理学講座	認知・身体の複合的情動に基づく質感の神経機構の解明
16	D01/02(公募研究)	栗木一郎, 木村滉輔, 清川宏暁, 篠崎隆志	埼玉大学	彩色によるリアリティとその限界の脳内メカニズム
17	D01/02(公募研究)	眞部 寛之	奈良県立医科大学	においを多次元的価値に変換する神経回路機構の解明と質感の客観的評価方法の構築
18	D01/02(公募研究)	鯉田孝和	豊橋技術科学大学	色素濃度による色度変化と色覚特性の関係: 分光計算と画像解析
19	D01/02(公募研究)	岡本正吾	東京都立大学	胸腹部への振動内受容感覚刺激の情動増幅効果
20	D01/02(公募研究)	永井岳大, 中島健太	東京工業大学	深層学習と脳波から見る感性的質感生起における物質的質感の役割
21	D01/02(公募研究)	北西卓磨	東京大学大学院総合文化研究科	視覚質感から海馬-嗅内野空間表象への脳内変換機構の解明
22	D01/02(公募研究)	溝上陽子	千葉大学	国際コミュニケーションと顔質感認識
23	D01/02(公募研究)	岡本雅子	東京大学	ヒトの脳における多様な匂いの表象の時空間的解明
24	D01/02(公募研究)	平田誉拓, 土居魁星, 川寄圭祐	新潟大学	サルにおけるカテゴリ選好注視と毛に対する選好注視
25	D01/02(公募研究)	天野敏之	和歌山大学	光線場の計測と投影によって投影対象の素材を置き換える質感操作

ポスターセッション2

ポスター 番号	班	発表者氏名	所属	発表題目
26	D01/02(公募研究)	木谷俊介	北陸先端科学技術大学院大学	アンビエント音響としての謡曲が持つ幽玄の理解
27	D01/02(公募研究)	白松知世	東京大学	ラット聴覚野における音系列記憶の情報処理容量による定量化
28	D01/02(公募研究)	藤井俊輔	岐阜大学工学部電気電子・情報工学科	目玉焼きの質感を決定付ける潜在特徴空間上の心理測定関数の精密な同定
29	D01/02(公募研究)	國松淳	筑波大学	質感認知に呼吸が影響を与える神経メカニズム
30	D01/02(公募研究)	平木剛史	クラスター メタバース研究所	ワイヤレス電力伝送を用いた実素材の色彩・形状・触感の制御による質感操作技術
31	D01/02(公募研究)	田中 充	九州大学大学院 農学研究院	味・香り・食感デジタル化技術を駆使した食の深奥質感の評価・予測への挑戦
32	C01-1(岩井)班	廣井裕一, 平木剛史, 伊藤勇太	クラスター メタバース研究所	StainedSweeper: Compact, Variable-Intensity Light-Attenuation Display with Color Filtering based on Sweeping Tunable Retarders
デ1	B01-1(神谷)班	Park Jong-Yun	東京医科歯科大学	Sound reconstruction from human brain activity via a generative model with hierarchical auditory features
デ2	B01-4(西田)班	松倉悠, 荻野峻輔, 坂本真樹	電気通信大学	調香師へのヒアリングに基づく香りのオノマトペマップ作成
デ3	C01-3(筧)班	尾寺美音, 森将輝, 仲谷正史	慶應義塾大学大学院	実体質感としての人間の顔における顔の彫りの深さ知覚の研究
デ4	D01/02(公募研究)	林郁美	金沢大学	剛性・摩擦可変により着衣着脱をサポートするソフトアクチュエータ
デ5	D01/02(公募研究)	細井十楽, JIN Du, 伴祐樹	東京大学大学院新領域創成科学研究科	インタラクティブな空中超音波触覚刺激による毛並み触感の提示
デ6	D01/02(公募研究)	宮下拓海, 高橋克匡, 盛田陸, 白松(磯口)知世, 松本惇平, 伊藤哲史	富山大学	同種音声と人工音に対するマウスの選好性を計測する実験方法の確立
デ7	D01/02(公募研究)	大原玄, 昆陽雅司	東北大学	外界を表現する立体振動ディスプレイ ~ファントムセンセーションが生じやすい刺激条件の検討~
デ8	B01-4(西田)班	浜崎拓海	電気通信大学	アルコールの揮発を利用したユビキタスな冷感提示
オンライン 1	B01-2(南本)班	村田航志	福井大学学術研究院医学系部門 脳形態機能学分野	超音波発声を指標としたラットのおいしさ体験の評価

特別企画セッション

特別企画セッションでは、深奥質感領域の3つのコアテーマに焦点を当て、グループディスカッションを通じて問題を深く掘り下げるとともに領域内連携の促進につなげます。公募班メンバー30名を6つのグループ（次のページ参照）に分け、それぞれのグループがあらかじめ指定された3つのテーマのうち1つについて議論します。そして、最終日に各グループの成果を発表し、全体で議論します。公募班以外のメンバーも積極的にグループディスカッションにご参加ください。

セッション1 趣旨説明と3テーマの概要説明：グループメンバー顔合わせ

1日目 9月27日（水）16：30～17：30

- はじめに：西田眞也（京都大学）

- テーマA「言語化できない質感へのアプローチ」
提案者：岡谷貴之（東北大学）
概要：人と同じように質感を認識できる画像AIの実現は、道半ばである。近年のマルチモーダルAI（＝画像を理解し言語で説明する、あるいは言語から画像を生成するAI）の発展は、ウェブ上に蓄積された大量のデータの学習を通じて実現されている。互いに紐づけられた画像とテキストのペアからなるそれらのデータは、他者との共有を主な目的に、人々がウェブにアップロードしたものである。質感はその言語化しづらさのせいで、このデータの中にも豊富には含まれてはいないと考えられる。以上を踏まえて、「人は質感をどうやって他者と共有しているのか？」および「質感認識AIの『キラーアプリ』とは？」を問う。

- テーマB「自然な状況で動物の神経活動・行動を理解する」
提案者：南本敬史（量子科学技術研究開発機構）
概要：行動トラッキングシステムの進化などにより自然な状況での動物や人の行動と脳活動との関係の理解が深まりつつある。この様な取り組みに加え、より豊かな実環境（深奥質感）を再現できる技術を活用することで、どのような革新がもたらされるだろうか？ またどのような質感再現技術が求められるか？

- テーマC「超越的質感体験の探求」
提案者：渡辺義浩（東京工業大学）
概要：身体、知覚、脳、自然法則、文化圏など、現実世界には多くの制約がある。これらの制約を超越した体験を介して、自分の新しい可能性を見出す、他者の理解

を促進する、モノの価値を書き換える、などの効果を目指す。この目標に資する体験と効果の具体例として、どのようなものが考えられるか？その現実世界とは異なる体験にリアルを宿すために、重要となる質感は何か？実現に向けて、不足している技術・知見として何が考えられるか？

➤ グループメンバー顔合わせとグループディスカッション

◆ セッション2 各グループによる発表とディスカッション

3日目 9月29日（金）13：00～15：00

- A1～C2まで6グループのメンバーが議論した内容について発表。
- 発表10分+ディスカッション10分

企画セッション グループメンバー表

Group	名前	所属
A1	岡部 孝弘	九州工業大学 大学院情報工学研究院 知能情報工学研究系
A1	熊崎 博一	長崎大学大学医学部精神科神経科
A1	鯉田 孝和	豊橋技術科学大学
A1	永井 岳大	東京工業大学 工学院 情報通信系
A1	溝上 陽子	千葉大学大学院工学研究院
A2	岡本 雅子	東京大学 大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻
A2	木谷 俊介	北陸先端科学技術大学院大学人間情報学研究領域
A2	栗木 一郎	埼玉大学 大学院 理工学研究科 数理電子情報部門
A2	齋木 潤	京都大学・大学院人間・環境学研究科・人間・環境学専攻
A2	鮫島 和行	玉川大学脳科学研究所
B1	伊藤 哲史	富山大学学術研究部医学系システム機能形態学講座
B1	岡本 正吾	東京都立大学・情報科学域
B1	川嵯 圭祐	新潟大学・医学部・第一生理学
B1	塩谷 和基	立命館大学 生命科学部 生命情報学科
B1	白松 知世	東京大学大学院情報理工学系研究科・知能機械情報学専攻
B2	北西 卓磨	東京大学・大学院総合文化研究科
B2	窪田 慎治	国立精神神経医療研究センター神経研究所モデル動物開発研究部
B2	眞部 寛之	奈良県立医科大学 生理学第一講座
B2	安田 正治	関西医科大学・医学部・生理学講座
B2	山下 貴之	藤田医科大学・医学部／医学科／生理学Ⅱ講座
C1	菅生 康子	産業技術総合研究所・人間情報インタラクション研究部門
C1	田中 充	九州大学大学院農学研究院／生命機能科学部門／
C1	渡辺 哲陽	金沢大学理工研究域フロンティア工学系
C1	鷓木 祐史	北陸先端科学技術大学院大学・先端科学技術研究科
C1	天野 敏之	和歌山大学大学院・システム工学研究科
C2	國松 淳	筑波大学／医学医療系／生命医科学域／認知行動神経科学
C2	昆陽 雅司	東北大学大学院情報科学研究科・応用情報科学専攻
C2	田中 緑	千葉大学・大学院国際学術研究院
C2	伴 祐樹	東京大学大学院新領域創成科学研究科 人間環境学専攻
C2	平木 剛史	クラスター・メタバース研究所